首都圏・関西圏における交流拡大事業

 事業主体	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部	局名	地域戦略	各部	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
サネエド	県					自	治事	務		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施方法	直営			事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率	l –					法 定	受託事	務		その他	年度		年	度)		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔		「る(創造力) 、、移住・定住新戦略]	艮	関連する	果の計画等	()	
 [事業目的]		<u> </u>		-												
冨井への企業誘致、	観光誘客、U I	ターンや販路拡	太大につなげるため	め、首都圏	图•[関西圏	圏におけ	る企業・	マスコ	コミ等や県に	为出身学	生とのネ	ドット	ワーク強化	を図りる	ます。
[事業内容]																
(1) コミュニティ	型ワークスペー	-スを拠点とした	:新たな人的ネッ	トワーク様	構築											
/ a \ += ++ 18 #+ 36 48	· · ·	· 白 24	- 1 4 与共同の計-	⊥ <i>∞ </i>												
(2)福井県勤務経	験者や福井県出	身字生等と協力	」した福井県の魅力	刀発信												
[受益者] —																
						[想	定され	る受益者数]	_							
	無無					[천	思定され	る受益者数]	_							
	□ 有 事業	業名				[t	思定され	る受益者数]	_							
前東業の右無・宝績		業名				[t								≝するサテラ・		
前事業の有無・実績	□ 有 事業	業名						る受益者数]]との連携∜			拡大等の	県主催イベ		催するサテラ/ こ各市町にも		
前事業の有無・実績	□ 有 事業	業名				[想				明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
前事業の有無・実績	□ 有 事業	業名								明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
前事業の有無・実績 [事業の評価]	□ 有 事業	業名								明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
	□ 有 事業			実績を踏っ	まえ/	•	市田	∫との連携∜		明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
	□ 有 事第			実績を踏る	まえが	•	市田	∫との連携∜		明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
	□ 有 事第			実績を踏る	まえ/	•	市田	∫との連携∜		明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
	□ 有 事第			実績を踏る	まえが	•	市田	∫との連携∜		明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
	□ 有 事第			実績を踏る	まえカ	•	市田	∫との連携∜		明会や販路	拡大等の	県主催イベ				
	□ 有 事第			実績を踏る	まえが	•	市田	∫との連携∜		明会や販路	拡大等の	県主催イベ				

首都圏・関西圏における交流拡大事業

区方	利 稅	在 負	[区 万'	以束	的控負	安水		Σ		司石	可省	1	心		誄石	本	术职哈話		誄長名	膝儿	甲和
事業主	E体	県								自 治	事	務			実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	方法	直営						事 務区分					事 業区 分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	<u>率</u>	_								法定	受託事	事務	E /1		その他	年度	0	年	度)		
区分	事	業費		国庫	Ī	起	債	₹0	の他			一般見	財源			国	- 庫、その他	財源σ)名称等		
予算額		4, 198	3										4, 198								
[予算額の推	 :移等]	4, 130	<u>, </u>			1							1, 100							(単位:	千円)
	区	分			3 0 年度	令和元年度	2年度								実績等を	を踏まえた	2 年度の	変更点		(412.	1137
当	初 予 算	額の推	——— 移				4, 198														
	現 計 予						-														
		の推移	, <u> </u>																		
	<i>7</i> (<i>3</i> + ii;	07 JE 19																			
前年度ま 主な増減	找理由																				
[成果指標等																					
	区	分			3 0 年度	令和元年度	2年度	3年度	4 年	F 度					目標・	指標の考	え方・積算	根拠			
成果指標	企業立地を等との個別市町への約	別面会・商	談、	目標)			(90)	(90)		(90)	東京	事務	所60件、	大阪	事務所30	件					
活動指標	福井県勤系 身学生との 構築	8経験者や Dネットワ	ーク	目標)			(200)	(200)		(200)	東京	事務層	所100人	、大	阪事務所 1	00人					
他県の			•			,				関	関連事事 役割	業の有 割分担		□(役		事業名					

関西の学生グループによる福井応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内		部局名	地域戦略部	3	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事	業主体	県			古 改		自 治 事	務		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業:	実施方法	直営			事務区分			事業区分	╻	補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補	前助率	_					法定受託	事務		その他	年度		年	度)		
福井県長	<u></u> 類ビジョン	分 野	〔 楽しみを広	げる(創造力))	即油土 2	県の計画等	(-	١	
におけ	る位置付け	政 策	〔 人が人を呼	ぶ、移住・定住新戦略	3)) 泉の計画寺	١١						ر	
[事業目的	·····································															
関西在	住の県出身	大学生のネッ	トワーク化を図	るとともに、学生に	こよる福井	‡県(の情報発信等	等の活動を支	援し	/、将来的	なUター	-ンにつな	げる	0		
														-		
[事業内容																
県出身	ł大学生によ	る学生グルー	·プの組織化、学	生ネットワークの	拡大											
(1)	県ゆかりの	方の講演会等	の開催を通して	学生を組織化												
(2)	組織化され	た学生グルー	・プのキックオフ	イベントを開催	など											
「巫光之	.1						「相中ナル	7 平 光 本 粉]								
[受益者	<u>, —</u>							ん受益者数]	_							
		■無														
			事業名													
<u> </u>	\	(実績)						ᄪᆝᇰᆂᄹᆘᄁ	ı							
削事業の)有無・実績						ф	町との連携状況	,							
「市業の=	T. /T.]															
[事業の記	半1曲」 ————————————————————————————————————	* 	/ +		☆ /± → □•	<u> </u>	. A 1- a 1- -	o * =		1						
		前年度の実	頹		実績を踏る	まえフ	た令和2年度	の変更点		4						

関西の学生グループによる福井応援事業

区分	新規	経費	区分 政策	的経費	要求	上限	内		部局:	名	地域戦略部	3	課名	未	来戦略課	課長名	藤丸	伸和
事業主	E体	県							自 治	事系		•	実行予算	事業	R2 年度			
事業実施	方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_					- "		法定受	そ 託 事 利			その他	年度	0 年	度)		
区分	事	 業費	国国	Ī	起	債	そ(の他		— ₁	般財源			国月	車、その他財源の	の名称等		
予算額		1, 609									1, 609)						
[予算額の推	移等]																(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた	: 2 年度の変更点			
当	前初 予 算	額の推	移			1, 609												
2 月	現 計 予	算額の	推移															
	決 算 額	の推移					-											
前年度ま主な増減	越理由																	
[成果指標等				0.055	A 10 = 15 5	0.55	0.左座	4.5	- ф				口柵	比価の老	二十			
	区	分			令和元年度	2年度	3年度	4 1	年度						え方・積算根拠			
成果指標			(目標)												のため、目標の記 発信の強化やU			0
			実績							出什士		\ 3 \ /I	レータの外ルル	広フマ 答。	のため 口捶の	ふウにて かわき	F>1 >	
活動指標			(目標) 実績												のため、目標の 発信の強化やU			0
他県の	状況		✓ \124						関	連事業 <i>0</i> 役割分		■ (他 (他 学生	・・・ 役割分担) 学生による福 生記者による	県内企業	関西の学生グルー 化部) 報発信活動を支持 や県内での働き 信に、学生グル・	援) 方の魅力を発	信	

京都事務所開設事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	外		部局名	地域	戦略部	;	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主	体	県			± ₹#		自 治 事		ᅫᅩ		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営			事務区分			事	業分	ı	補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助基	率	_					法定受託	務			その他	年度		年	度)		
福井県長期1		分 野 政 策		ずる(創造力) ぶ、移住・定住新戦略	ł]	関連する	県の計画	等	ί)	
[事業目的]																	
学生や訪日	外国人の多	い京都におし	ヽてUIターンの	の促進や関係人口の	の拡大、~	インバ	(ウンド対策	策等を強	化する	るた	め県事務所	所を開設	ざる。				
[事業内容]																	
ウ 郷 サ テ・	ニノトナニ	ィスの活動															
			・観光情報の発信	言、物産品のPR、	京都には	おける	る「ええもん	ん市」の	開催、	৾	るさと納む	税の営業	· PR、				
			関西企業と県内	内企業のマッチング	グ支援								·				
(2)	UIターン	の促進・・・		要となる人材(観) 機関(大学・専門 ⁹						材)	のスカウ	٢					
(3)	関係人口の	増加・・・・		成気(ハチ・寺门・ 或活動を実施する :													
				トハウスにおける													
 [受益者]	_						[想定され	る受益者	 数1	_							
		■ 無															
			業名														
		(実績)															
前事業の有籍	無・実績						市	町との連打	隽状況								
[事業の評価]]																
		前年度の実績			実績を踏	まえた	こ令和2年度	の変更点									

京都事務所開設事業

区分	新規	経費	区分 政策	헌 的経費	要求	上限	外		部局名		地域戦略部	3	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主	E体	県							自治	事務			実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受討	壬事 務			その他	年度	0	年	度)		
区分	事	 業費	国原	車	起	債	そ(の他		一般	財源			国儿	車、その他!	財源の)名称等		
予算額		7, 850		3, 925							3, 925	· 地	:方創生推進	交付金					
[予算額の推	移等]																	(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度							実績等を	と踏まえた	: 2 年度の変	更点			
当	i初予算	額の推	移			7, 850													
2 月	現計予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 	找理由																		
[区			30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	1 4	年度				日煙・	指標の多	え方・積算権	相如			
		/1			71111111111111111111111111111111111111	2 千皮	3 千茂	42		都での)拠点運営に	かか	る経費であ				*わない。		
成果指標			(目標) 実績							業実施							ンバウンド記	秀客拡大	に努め
`T			 						京	都での			る経費であ					ᆍᄷᅶᅩ	
活動指標			実績						 る		31~めいては	ト、 関	除部向と連	捞し、U	1ダーン促:	進や1	′ンバウンド詞	穷各 払人	に分(4)
他県の	状況									事業の 役割分		□(役		事業名					

地域連携による政策イノベーション推進事業

区分継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名		地域戦略部		課名		来戦略課		課長名	 藤丸	伸和
事業主体 事業実施方法 補助率	県 直営 一			事務		自治法定受		事業区分		実行予算 補 助 金 そ の 他	事業 開始 年度	H21 経過年数 12	年度年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4	年度
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔		ら(総合力) -ーシップの強化	•]]	関連で	よる県の	の計画等	()	
[事業目的] 「自立と分散で日本た、地方同士の新たかを 「事業内容] 「事業内容」 「事業内容」 「事業内容」 「おおります。 「は、おいいでは、「は、ないのでは、「は、いいのでは、「は、ないのでは、ないのでは、「は、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	な連携を生み出 で実施(青森、 づくりを推進す 分野・特長を活	山形、石川、山 るため、知事会 かした全国規模	」を行い、民間レー □梨、滋賀、奈良、 会合や政策イノベー	ベルでの 、 鳥取、 『 ション	多種。	多様な連	隽を創	出する。	· 実 	行するこ	とによっ	て、国の)政策	・制度を改善	革する。 	。ま
[受益者] 県民						[想定	れるst	受益者数]	7 7	万人						
	■ 無 □ 有 事刻 (実績)	業名					市町と	: の連携状況		知事同士の	ネットワ	ークであり)、市町	Ţとの連携は <i>な</i>	ない	
 [事業の評価]																

前年度の実績	実績を踏まえた2年度の変更点
・8月に鹿児島県において知事会合を開催し、国に対して「地方における人材(財)確保・育成対策に向けた提言」、「地域交通の維持・確保に向けた緊急提言」を実施・杉本知事がネットワークを代表し、国土交通政策審議会に委員として参加・災害時に応援県が被災県のふるさと納税の代行受付を行う相互応援体制を確立(R1.10.16~台風19号による被害を受けた長野県への災害支援寄付の受付を福井県において開始)	・第14回知事会合を東京において開催

地域連携による政策イノベーション推進事業

区分	継糸	売	経費区	区分 政策	的経費	要求	基準	内		部局名	地域戦略部	·ß	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主	E体	県								自 治 事	務	•	実行予算	事業	H21	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営	Ś					事務区分			事業区分		補助金	開始	経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_						//	□ ž	法定受託			その他	年度	12	年	度)		
区分	Ę	事業費		国庫	Į.	起	債	* * * * * * * * * *	の他		一般財源			国	庫、その他	b財源σ)名称等		
予算額		1	, 821								1, 821	1							
[予算額の推	移等]																	(単位	: 千円)
	区		分		30年度	令和元年度	2年度						実績等	を踏まえた	2 年度の	変更点			
놸	前初予 🗓	算額の	推利	多	307	307	1, 821			- 笋 1	4回知事会合	を宙古	において	明催予宁					
2 月	月現計 -	予算額	の 排	推 移	307	307										r.			
	決算	類の推	移		117					●徹底	現場主義に基っ	つき、	新しい共	司フロジェ	クトを開始	i i			
主な増減											福井県において								
[成果指標等										.									
	区		分			令和元年度	2年度	3年度	4年				目標	・指標の考	え方・積算	基根拠			
成果指標	政策提案 国の制度			や (目標) 実績	(1)	(1)	(1)	(1)		(1) 毎年	度1件								
活動指標	新たな事	業の立	案	(目標) 実績	(2)	(2)	(2)	(2)		(2) 毎年	度2件								
他県の	状況	取、	島根、 含和元: ☑当初	ほか11県で実 高知、宮崎、 年度に長野県 は先進的な取 取組みも出て	鹿児島) 、三重県、 双組みであ ^っ	熊本県が記った知事同:	退会				業の有無・ 訓分担	□(役		事業名					

「地方兼業」による高度専門人材誘致事業

区分	新規		基区分	政策的経費		要求上限	内		部局名		戦略部	_	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主体	本	県					事務		自 治 事		*		実行予算	事業	R2	年度	事業終了 予定年度		
事業実施ス	方法	直営					│			手 区	፤ 業 │ ፯ 分 │		補 助 金		経過年数		ア疋平度 (見直し年	R4	年度
補助率		_					- "		法定受託事		- /,		その他	年度		年			
福井県長期ビ における位置		分 政	野 〔 策 〔	楽しみを.		創造力) 住・定住新戦略	Š.]	関連する	県の計画	等	()	
[事業目的]											•	•							
(業務案 長期日 他部局 (2)未来戦	ま用して バッド かいま	/ ウハー ヾイザ見 な報 戦略 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を蓄積し - (1) - (高) - (3) - (2) - (2) - (2)	し、将来的(メンバー) (キルを、長! ・若者・子! ブランバー) (こ県全体 の期 育略 の 野野 で、 募集		業」という 略だけでな 略、「Fし ちほまれる	う 新 く く い い り い り い り り り り り り り り り り り り	ンい働き方を 庁内のあり JI未来ト- 売戦略、広幸	を広げ、	「関係を発表した。	系人 活用 、 小	、口」拡大 引 、中学生向	け出前講	域課題の	解決	につなげる		宁内全
[受益者] 県	 !民								[想定され	る受益者	 f数]	7 7	7 万人						
前事業の有無		■ 無 □ 有 (実績)	事業	名					市	町との連	携状況								
[事業の評価]																			
		前年度	度の実績				実績を踏	まえた	全 令和2年度(の変更点			1						

「地方兼業」による高度専門人材誘致事業

区分	新規	経費	区分 政領	管的 経費	要求	上限	内		部局	名	地域戦略部	3	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主	E体	県							自 治	事			実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	· 西方法	直営					事務区分				事業区分		補助金	開始	┃ ┃経過年数	女	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受	そ託 事を			その他	年度	0	年	度)		
区分	事	業費	国厂	車	起	債	そ(の他		_				国	庫、その	也財源σ)名称等		
予算額		4, 841									4, 841								
[予算額の推	 :移等]	1, 011	l								1, 011							(単位:	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度							実績等を	を踏まえた	2 年度の	変更点		<u> </u>	1117
当	前 初 予 算	額の推	移			4, 841													
2 月	月現 計 予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
並 左曲士	- 50																		
前年度ま 主な増減																			
 [成果指標等	の性投1																		
[八木田保守	区			20年度	令和元年度	2年度	3年度	14	年度				日煙・	指標の考	ラち・結び	5 担 坳			
		アドバイザ-	- Φ		节和儿牛皮	(4)	(4)	4 -	(4)				口惊	田保の石	へ刀 預	异似炒			
成果指標	アドバイス	スにより実現	現し ^{(日<i>慄)</i>}			(4)	(4)		(4)	未来戦	略アドバイザ	- 1.	人あたり1件	程度実現					
	た取組	アドバイザ-	実績_			(20)	(20)		(20)				> 1 t						
活動指標	よる県政領	後へのアドバ	バイ ^(日信)			(20)	(20)		(20)	未来戦 各アド	略アドバイサ バイザー3件和	ーか 程度	が、厅内の業	務に対し	て目身の	スキルを	を応用しアドル	バイスを	実施
	ス件数		実績										 無						
														事業名					
													有 ひ割分担)	P 未 口					
出目の	14:20								関	連事業の	の有無・	(1)	又可刀12/						
他県の	1人)兀									役割分	分担								
												l .							

長期ビジョン策定・推進事業

図分 継続 経費区分 政策的経費 要求基準 内 部局名 地域戦略部 課名 未来戦略課 課長名 事業 平業実施方法 県営 保護 保護 保護 保護 保護 保護 保護 保																, , , , -					
事業主体 県 事業施方法 県営															_						
事業実施方法 県営 補助率 一 福井県長期ビジョンにおける位置付け 政策 [「チームふくい」の行政運営] 関連する県の計画等 [[事業目的] 福井県長期ビジョンを県民とともに策定し、策定後はチームふくいー体となって将来像の実現に向けて行動するため、県民に広く周知するとともに、ビに向けた県民活動を促進する。また、長期ビジョンおよびふくい創生・人口減少対策戦略に基づいて実施する事業の進捗管理、効果検証を行う。 [事業内容] 〇長期ビジョン推進懇話会の開催 (2)県民アンケートによる県民意識調査の実施 (3)県民アンケートによる県民意識調査の実施 (1)長期ビジョン冊子の作成、配布 (2)長期ビジョン出前講座・ワークショップの実施	藤丸 伸和		課長名		来戦略課	未	課名		部	地域戦略部		『局名			内	要求基準	政策的経費	経費区分	ē	継糸	区分
下される				年度	R1	事業				車 **	務	治	自		車 敦					主体	事業:
	R4 年度				経過年数	/- 				尹 未 区 分					□ ^{事 伤} □ 区 分			営	県常		
下の計画			度)	年	2	干及	の他] .			事 務	已受託	法						_	J率	補助
[事業目的] 福井県長期ビジョンを県民とともに策定し、策定後はチームふくい一体となって将来像の実現に向けて行動するため、県民に広く周知するとともに、ビに向けた県民活動を促進する。また、長期ビジョンおよびふくい創生・人口減少対策戦略に基づいて実施する事業の進捗管理、効果検証を行う。 [事業内容] ○長期ビジョン策定後のフォローアップ (1) 長期ビジョン推進懇話会の開催 (2) 県民アンケートによる県民意識調査の実施 ○長期ビジョンの普及、県民アクションの促進 (1) 長期ビジョン冊子の作成、配布 (2) 長期ビジョン出前講座・ワークショップの実施)							[,	D計画等	る県の	関連す)							
福井県長期ビジョンを県民とともに策定し、策定後はチームふくい一体となって将来像の実現に向けて行動するため、県民に広く周知するとともに、ビに向けた県民活動を促進する。また、長期ビジョンおよびふくい創生・人口減少対策戦略に基づいて実施する事業の進捗管理、効果検証を行う。 [事業内容] 〇長期ビジョン策定後のフォローアップ (1) 長期ビジョン推進懇話会の開催 (2) 県民アンケートによる県民意識調査の実施 〇長期ビジョンの普及、県民アクションの促進 (1) 長期ビジョン冊子の作成、配布 (2) 長期ビジョン出前講座・ワークショップの実施																くい」の行政連宮	ナームふく	<u></u> 英	Ц	-	
に向けた県民活動を促進する。また、長期ビジョンおよびふくい創生・人口減少対策戦略に基づいて実施する事業の進捗管理、効果検証を行う。 [事業内容] 〇長期ビジョン策定後のフォローアップ (1) 長期ビジョン推進懇話会の開催 (2) 県民アンケートによる県民意識調査の実施 〇長期ビジョンの普及、県民アクションの促進 (1) 長期ビジョン冊子の作成、配布 (2) 長期ビジョン出前講座・ワークショップの実施																					[事業目的]
○長期ビジョン策定後のフォローアップ (1)長期ビジョン推進懇話会の開催 (2)県民アンケートによる県民意識調査の実施 ○長期ビジョンの普及、県民アクションの促進 (1)長期ビジョン冊子の作成、配布 (2)長期ビジョン出前講座・ワークショップの実施	<u>-</u> ジョン実現 	. ビ 																		民活動を	に向けた県
(1)長期ビジョン推進懇話会の開催 (2)県民アンケートによる県民意識調査の実施 ○長期ビジョンの普及、県民アクションの促進 (1)長期ビジョン冊子の作成、配布 (2)長期ビジョン出前講座・ワークショップの実施																					[事業内容]
(3) 有識者等によるセミナーの開催																	開催 意識調査の実施 νョンの促進 己布 −クショップの§	懇話会の厚 よる県民意 県民アクシ の作成、西 講座・ワー	が推進 トに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	月ビジョン ピアンケー リビジョン 月ビジョン	(1)長期 (2)県民 〇長期ビジ (1)長期 (2)長期

[受益者] 県民全般		[想定される受益者数] 77	7万人
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況	県内すべての市町で、市町別意見交換会を開催 (R1.8~9月)

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
○長期ビジョン推進懇話会の開催 ○県民アンケートによる県民意識調査の実施 ○地区別・世代別・分野別の意見交換会を開催 ○連続セミナーの開催	策定したビジョンを県民に広く周知するため、冊子の作成 に加え、県民アンケート、出前講座、ワークショップ、セ ミナー等を実施

長期ビジョン策定・推進事業

区分	継続	経費[区分 政策	的経費	要求	基準	内		部局名	地域	戦略部	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸 伸	和
事業主	E体	県							自 治	事務		■ 実行予算	事業	R1	年度	事業終了		
事業実施	五方法	県営					事 務区分			事	≨ 業 ☑ 分	口補助金	開始	┃ 経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受訊			口 その他	年度	2	年	度)		
区分	事	業費	国庫	Į.	起	債	そ(の他		一般財源			国厂	- 車、その他	b財源σ	2名称等		
予算額		7, 468									7, 468							
[予算額の推	:移等]																(単位:=	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度						実績等を	踏まえた	2年度の	変更点			
当	i初予算	額の推	移		0	7, 468												
2 月	現計予	算額の	 推 移		8, 219							の経費を減額 ン促進のため、	ローカミ	ュップかも	a = +_	- 閂供のため	7.子質 た泊・	hп
	決 算 額	の推移								汉、宗氏》	ソ ンョ.	ン促進のだめ、	7-92	37770	<u> </u>	一用惟りためん	の下昇を追	/ЛЦ
前年度ま 主な増減	找理由																	
[成果指標等	の推移]																	
																		_
	区	分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4 ±	手度			目標・	指標の考え	え方・積算	草根拠			
成果指標		分	(目標)	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4 5	F 度			目標・	指標の考え	え方・積算	車根拠			
成果指標		分	(目標) 実績	3 0 年度	令和元年度			4 ±				目標・	指標の考え	え方・積算	〕 根拠			
成果指標活動指標	区	分	実績	3 0 年度	令和元年度	2年度 (3)	3年度 (3)	4 ±	(3)			目標・	指標の考え	え方・積第	車根拠			

SDGs推進事業

区分新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名	t	也域戦略部		課名	 未	来戦略課		課長名	藤丸	<u></u> 伸和
事業主体 事業実施方法 補助率	県 直営 一			事務		自 治 事法定受託		事 業区 分		実行予算 補 助 金 そ の 他	事業 開始 年度	R2 経過年数	年度年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4	年度
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔		る(総合力) (い」の行政運営]]	関連する	ら県の	計画等	[)	
[事業目的] 県民が主役となり、 [事業内容]	県民が主役となり、持続可能で多様性のある社会を実現するため、SDGsの理念を県民に普及するとともに、その達成に向けた行動を促進する。 事業内容]															
SDGsの理念や! (2) SDGsパートナー 自治体・企業 (3) 県および民間の	事業内容] (1) SDGsセミナーの開催 SDGsの理念や具体的な取組方法などに関するセミナーの実施 (2) SDGsパートナーシップ会議の開催 自治体・企業・団体で構成する会議体を構築し、活動事例の共有や優れた取組の表彰等を実施 (3) 県および民間の取組の広報 SDGs達成に向けて県として特に推進する政策を定め、民間の取組と併せて広くPR															
[受益者] 県民						[想定さ∤	る受	益者数]	7 7	万人						
	■ 無 □ 有 事刻 (実績)	業名				ħ.	町との	の連携状況								
						•										
	前年度の実績	į		実績を踏	まえた	左 令和2年度	の変す	点								

SDGs推進事業

区分	新規	経費	区分 政治	策的経費	要求	基準	内		部局名	地	边域戦略部	5	課名	未	:来戦略課		課長名	藤丸(申和
事業主	主体	県							自 治	事 務			実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施	拖方法	直営					事 務区分				事業区分		補助金	開始	┃ ┃経過年数	τ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_					区刀		法定受言	も事 務			その他	年度	0	年	度)		
区分	事	業費	国	庫	起	債	そ(の他		一般財	計源			国厂	車、その他	ὑ財源の	名称等		
マ体が																			
予算額		1, 058		529							529	地力	5創生支援	事業費補	助金				
[予算額の推	移等]	,			1				'			'						(単位:	千円)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2年度							実績等を	踏まえた	2 年度の	変更点			
<u> 1</u>	首 初 予 算	額の推	移																
2 月	現計予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま主な増減	或理由																		
[成果指標等	Fの推移」 区	分		20年度	令和元年度	2 年度	3 年度	1 f	F度 F				日煙・	歩煙の老	え方・積算	5.担切			
	T		0.4		节和儿牛皮	(30)	(60)		(100)				口标	1日1示() 行。	たり 預ぎ	+1以7处			
成果指標	SDGsパート 議参加団体	トナーシップ k数				(30)	(60)		1100)	、 * 本 の c D C A		U11 4	一動を促進	するため.	会議に 参	多加する	企業数の拡力	を図る。	
	1222		実績							未のかな	s達成に向	117/51	一到で促進	, 0,2,,,	ABRICS				
						(1)	(1)		(1)	- 未ののは	s達成に向	117/21	到で促進		ДЩС				
活動指標	県・民間区 の広報	団体の活動に	内容 (目標 実績			(1)	(1)		(1) SI				間団体の取						

ふくい政策デザイン推進事業

区分	新規	経費	責区分	政策的経費	要求上限	内		部局名	:	地域戦略部		課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主体	*	県				市攻		自 治 事	務	# *		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施力	法	直営				事務				争 耒 区 分		補 助 金	開始	経過年数	Ţ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率		_				- "		法定受託	事務	- //		その他	年度		年	度)		
福井県長期ビ		分	野	〔 ともに進める	る (総合力))	関連する	ほの	計画生	٢						ו	
における位置	置付け	政	策	[「チームふ・	(い」の行政運営)		がが	可凹寸	ι						ر	

[事業目的]

デザインの活用領域を「産業デザイン」から「政策分野」まで広げ、担当部局と県内外のデザイナーをつなぎ、デザイナーのアイデアを政策に反映する仕組みを構築する。また、顧客視点で物事の本質を見極める「デザイン思考」の考え方を政策立案につなげるため、職員向け研修を実施する。

[事業内容]

- (1) 「政策デザイン」相談ワークショップの実施
 - ・各部各課が抱える課題に対し、県内デザイナー等から、これまでとは異なる発想や新たなアイデアを得る相談会をワークショップ形式で実施
- (2) 「政策デザイン」プレゼンテーション&セミナーの開催
 - ・県内デザイナー等が発想するアイデアを、自由に行政に提案するプレゼンテーションを開催
 - ・国内のトップクリエイター等を招聘し、デザインの視点の重要性を県内で広く発信、普及するセミナーを開催
- (3) 「政策デザイン」アドバイザーの設置
 - ・政策デザインの推進における総合的なディレクションやアドバイス業務を担う専門家を配置
- (4) 「政策デザイン」職員研修の実施
 - ・階層別研修において、デザイン思考の概要を説明する特別枠を設置
 - ・デザイン思考の考え方を習得するワークショップ型の研修を実施
 - ①基礎編(一般職員向け) ②基礎編(職場管理者向け) ③ステップアップ編

[受益者] 県民		想定される受益者数] 77	万人
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況	

[事業の評価]

実績を踏まえた令和2年度の変更点

ふくい政策デザイン推進事業

事業主	主体	県					古改	■自	治 事 務		■ 実行	予算	事業	R2 4		事業終了	I	
事業実施	施方法	直営					事務区分			事業区分			開始 年度	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助]率							□ 法5	定受託事務		□ その	の他	平戊	0	年	度)		
区分	事	業費	国原	Į.	起	債	70	の他	一般	:財源			国国	軍、その他則	財源の名	吕称等		
予算額																		
		5, 529								5, 529)							
[予算額の推		-,	ı		1				'	•	1						(単位:	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度					実	実績等を踏	まえた	2年度の変	更点		` · ·=	1
놸	当初予算	額の推っ	 移			5, 529												-
2 F	 1 現 計 予	算額の	 推 移															
•		の推移																
前年度 a 主な増減 正な増減 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	咸理由																	
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 年度			E	目標・指標	標の考え	え方・積算机	根拠			
成果指標	「政策デザー 経た事業の アップ件数	ゲイン」相談 のブラッショ 数	炎を 1 実績			(10)	(10)	(10	10001190	 (のうち約 1	/3程度(について、	、仕様言	空定の段階が	から車巻	坐たブラッ ミ	 フュアッコ	ーーー プレア
									執行		12/21			XX 07 7X PG 70	/J・り す オ	*センフソ・		
活動指標	「政策デ+ 数	ザイン」相談	炎件 (目標) 実績			(30)	(30)	(30	`	1型の政策で		でとは異な	なる発想	思や新たなで			ナる事業を	

人口減少対策データ分析・調査事業

区分	継続	経費区 2	分	政策的経費	要求基準	内		部局名	地垣	战戦略 部	3	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業	主体	県				-1- 76		自 治 事	務 _	- 112		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実	施方法	県営				事務区分			-	事業区分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度
補具	助率	_						法定受託	▶務	<u>^</u> /J	l –	その他	<i>⊢</i>		年	度)		
福井県長期	胡ビジョン	分 野	[ともに進める	る(総合力))	四十十 7	u o el e	T- 6/r	<u>ر</u>						`	
	位置付け	政 策	[「チームふく	(い」の行政運営]	関連する	県の計画	当寺	[J	
[事業目的]																	
	•																	
人ロデー	タ分析のス:	キルをもつ耳	車門家	マを公墓し	人口減少の実態等	の調査分析	折を彳	テうととも1	おおなこ	こ活用	する	.						
	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,	., , ,,,				<i>,,</i> C 1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-/3//(.	-/4/13								
[事業内容	1																	
177170	_																	
(1) 白	光试 . 计本:	はに思する。	大旧七	キ有の亜田のは	構造的課題を調査	∆ ₩												
				ず有の安凶では		77 101												
(2) /11)	当トリントの ンチャ), C II	6 6 7C \ 7+7C2	K C IÆX													
[受益者]	 県民							[想定され		 者数]	7	7 万人						
	1,112	■ 無						1.272.2				T						
		□有	事業名	夕														
		(実績)	尹木?	11														
前事業の	有無・実績	(天順)						市	町との道	連携状況	!							
[事業の評																		
		前年度の第	実績			実績を踏	まえた	た令和2年度	の変更点			1						
												7						
					1													

人口減少対策データ分析・調査事業

区分	継続	経費	区分 政策	헌 的経費	要求	基準	内		部局	8名	地域戦略部	3	課名	未	来戦略課	課長名	藤丸 伸和]
事業主	E体	県						•	自 治	事		•	実行予算	事業	R2 年度			
事業実施	方法	県営					事 務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R2 年	F度
補助	率	_							法定员	受託事			その他	年度	0 年	度)		
区分	事	 業費	国国	Į.	起	債	そ(の他		_	般財源			国厂	・ 車、その他財源(の名称等		
予算額		4, 815									4, 815							
[予算額の推	移等]																(単位:千円	9)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度							実績等を	踏まえた	: 2 年度の変更点			
当	前初 予 算	額の推	移			4, 815												-
2 月	現 計 予	算額の	推移															
	決 算 額	の推移					-											
前年度ま 主な増減																		
[成果指標等	の推移]																	
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 4	年度				目標・	指標の考え	え方・積算根拠			
成果指標	政策提案		(目標) 実績			(2)												
活動指標	アンケー	ト調査等	(目標) 実績			(2)												
他県の	状況								関	関連事業(役割:			無 有 事 役割分担)	業業名				

政策企画調整費

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内		並収目	高名	+	地域戦略部		課名		来戦略課		課長名		伸和
事業主体		県	以來的程复	安水基华		•	自治		務			実行予算		不製哈珠 R1	年度	事業終了	於九	甲和
事業実施力		直営			事務		*	亚託百	5 3女	事業区分			開始 年度	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率 福井県長期ビ における位置	ジョン	<u>一</u> 分 野 政 策	〔 ともに進める 〔 「チームふく		<u> </u>))	法定			計画等	(その他			年	度))	
[事業目的] 政策アドバ をつくります	事業目的] 政策アドバイザーなど各界の第一人者等からの知見の獲得や政策参事会などでの部局横断的な検討の推進等により、政策課題の解決や全国のモデルとなる先進施策 つくります。																	
[事業内容]																		
・本県 (2)政策会	!にゆかり ≷議		O幅広い見識と人	人脈を有する人物:														
(3)政策参	事会			ると、知事・部局 _: ・事業を立案・実行) ዚህ I	⊂思兄	.父揆。	[左	言を始まえ	ζ (新 他束 • •	事果を14	「余・天行	Т			
										V -t 1/4 7								
[受益者] 県		」無					L想	足され	,る受:	益者数] ————	7 7	万人						

前事業の有無・実績

□有

(実績)

事業名 政策推進マネジメントシステム強化事業

政策アドバイザーなど有識者との意見交換や部局横断の政策参事会における政策検討により、新政策の立案・事業化を促進

市町との連携状況

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
政策アドバイザーなど有識者との意見交換により優れた知見・提言 の獲得に努めるとともに、政策参事会を中心に約101件の政策を 立案	

政策企画調整費

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	内		部局名	3	地域戦略部	5	課名	未	:来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主	上体	県							自 治	事			実行予算	事業	R1	年度			
事業実施	拖方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	汝	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受	託事			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国国	Į.	起	債	そ(の他		-	般財源			国	庫、その	也財源σ	2名称等		
予算額		1, 960									1, 960								
 [予算額の推	 移等]	1, 300	1								1,000							 (単位:	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた	: 2 年度の	変更点		(+ 2 .	113/
<u> </u>	· 初 予 算	額の推	 移	4, 420	4, 420	4, 420													
2 月	現計予	算額の	推 移	4, 420	2, 345		<u> </u>												
	決 算 額	の推移		2, 161															
前年度ま 主な増減	越理由																		
[成果指標等							1												
	区	分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4 1	丰度				目標・	指標の考	え方・積気	算根拠			
成果指標	新たな政策	策提 案	(目標) 実績	26	57					(令和	元年度2月末	時点	į)						
活動指標	政策参事会	会の回数	(目標) 実績	50	23					(令和	元年度2月末	時点	ā)						
他県の	状況		2512	,					男道	重事業6 役割分	の有無・分担		無 有 引 设割分担)	≨業名					

総合推進調整事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名	地域戦略部	3	課名	ŧ	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業	主体	県			± 747		自 治 事	務		実行予算	事業	\$58	年度	事業終了		
事業実	施方法	直営			事務区分			事業区分	╻	補 助 金	開始	経過年数	Į	予定年度 (見直し年	R4	年度
補且	助率	_					法定受託	事務	╻	その他	年度	38	年	度)		
福井県長邦	朝ビジョン	分 野	〔 ともに進め	る (総合力))	明本ナフ		_						ז	
	位置付け	政 策	[「チームふ	くい」の行政運営)	関連する	県の計画等	()	
[事業目的]						•									
重要な抗	施策や新た	な課題に対応	するため、調査	研究等を行います。)											
[事業内容	1															
尹木竹谷	1															
(1)課	題 •	重要な施策の	の構想段階の事業	等の実現												
	•	政策議論に拡	是案された新たな	政策課題の具体的]推進											
(2)対	年 .	甘龄的 广播	おめた佐竿の計画	に関する細本												
(2) 🔀					実施する	ع ت	により総合	的な効果が期	旧待	される調査	F.					
												が期待さ	れる事	事業		
		・重要な施策の構想段階の事業等の実現 ・政策議論に提案された新たな政策課題の具体的推進 ・基幹的、広域的な施策の計画に関する調査 ・所管が多岐にわたる調査で、関係部が共同して実施することにより総合的な効果が期待される調査 ・重要な施策や政策議論に提案された新たな課題の具体的推進に関わり、実施することにより総合的な効果が期待される事業														
[受益者]	<u></u> 県民						[想定され	,る受益者数」	7	7万人						
		■ 無														
		□有	事業名													
****		(実績)														
削事業の	有無・実績						ф	町との連携状況	,							
[事業の評	<u></u> 毎1															
「事未の計		前年度の実	<u></u> 结		宝结た跡	士ラナ	こ 令和2年度	りが更ら		1						
		刑斗及の天	現		天根で印	みん 1	こで加る十度	// 友史点		1						
28年度に	文芸春秋に雑	誌掲載委託		 特になし												
				特になし												

総合推進調整事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	内		部局名	i	地域戦略部	3	課名	未	来戦略課		課長名	藤丸	伸和
事業主	· E体	県							自 治	事 矜			実行予算	事業	S58	年度			
事業実施	古法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	女	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受	託事務			その他	年度	38	年	度)		
区分	事	* 業費	国国	‡	起	債	そ(の他		— 舟	 段財源			国	- 庫、そのf	也財源σ	2名称等		
予算額		5, 000									5, 000								
 [予算額の推	 移等]	0,000			1						0,000							(単位·	千円)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた		変更点		(+ 2 .	113/
当	· 初 予 算	額の推	 移	5, 000	5, 000	5, 000													
2 月	 現 計 予	算額の	 推 移	5, 000	5, 000														
	 決 算 額	の推移		0															
** *																			
前年度ま 主な増減																			
 [成果指標等	つ##21																		
		分		20年度	△和三左曲	0.左座	0.左座	1 2	年度				口描。	七抽の字	え方・積算	李 +B +M			
	区	77			令和元年度	2年度	3年度	41											
成果指標			(目標)						1	社会経済 を設定で	脊情勢の変化 することは困	に件 1難で	₿う新たな政 ₹ある。	策課題に	迅速に対応	じするた	-めの事業でも	あり、成身	果指標
			実績							- μ×.~.	, 0 = C 10 E	171							
活動指標	調査実施作	牛数	(目標)																
		I	実績	0	0							-	/m.						
													無 有	事業名					
													有 ⁹ 设割分担)	未有					
他県の	14: 10										有無・	(13	又刮刀 但)						
他宗の	1人 /兀									役割分	·担								
		l										l							

J R小浜線利活用促進事業

区分	新規	経費区	分	政策的経費	要求基準	外		部局	名	嶺南振	長興局		課名	嶺南プロ	ジェクト打	推進室	課長名	内田	浩二
事業主体		県				± ₹/2	•	自 治	事	務	ᅫഺ		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施方	法	補助金				事務区分				事	耒		補 助 金	開始	経過年数	.	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率		県1/2、	嶺南広	域行政組合 1 /	²			法定受	き託事		/		その他	年度	0	年	度)		
福井県長期ビジ における位置		分 野 政 第		まちづくり 100年に一度	のまちづくり))	関連	重する!	県の計画等	等	[ふくい観光 FIRST291~ 嶺南地域公	北陸新幹	線開業プラ)	
[事業目的]																			

れを継続して実施することにより、北陸新幹線敦賀開業に向けた地域住民の機運醸成、および北近畿との広域観光推進を図る。

[事業内容]

観光列車のJR小浜線乗入れ運行に係る経費の補助

運行日数:2日間程度 定員:30人/コース

開催時期:嶺南地域において大規模イベント等が開催されている時期

[受益者] 観光客、	県民	[想定される受益者数] 嶺南地域への観光客(延べ人数) 873万人
前事業の有無・実績	□ 無 ■ 有 事業名 海湖と歴史の若狭路発信事業実行委員会 (実績) 実行委員会事業として、「丹後くろまつ号」の小浜線乗入れ運行および トランバスの運行を実施	・嶺南6市町が拠出した負担金で造成した「嶺南鉄道整備促進 金」を活用 ・市町によるおもてなし等の企画・実施

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
定員210人(定員30人×7コース)のうち196名乗車(予約は乗車券販売から1週間で売り切れたが、直前でキャンセルが発生)	市町の企画段階からの参画

JR小浜線利活用促進事業

区分	新規	経費[区分 政策	헌的経費	要求	基準	外		部局	高名	嶺南振	.興局		課名	嶺南プロ	ジェクト	推進室	課長名	内田	浩二
事業主	⊑体	県							自 治	事				実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	方法	補助金					事 務区分				事	業 分		補助金	開始	経過年	数	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	県1/2	、嶺南広域行	f政組合 1 ∠	/ 2		- "		法定	受託事		,,		その他	年度	0	年	度)		
区分	事	業費	国原	ŧ	起	債	そ(の他		_	·般財源				国	庫、その	他財源σ	2名称等		
予算額		3, 000					(≣ #\)		3, 000			0	ᅫ	はに倒する	> (芝林亦	州油铁岩	の油乳は	基金)の繰入₃	~	
 [予算額の推	└──── ፧移等ॊ	3, 000					(諸)		3, 000			O ₁	تاد	以派兴至3	1 (石沃店	大<u>企</u> 以 但	.07)建议各	区亚) (7)休八3		千円)
E 7 71 AX 10 12	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度								実績等	を踏まえた	2 年度0)変更点		(単位:	<u> </u>
		額の推り	 移			3, 000	<u> </u> 		F											
		算額の				0, 000	<u> </u> 													
2 /3			1世 199																	
	决 异 頟	の推移																		
前年度ま 主な増減	找理由																			
[成果指標等	の推移]																			
	区	分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4 4	年度					目標・	指標の考	え方・積	算根拠			
成果指標	乗車人数		(目標)			(216)	(216)		(216)	定員24	40人(2日	引間×	4⊐-	-ス)の9害	乗車					
			実績																	
活動指標			(目標)																	
			実績																	
他県の	状況								<u>P</u>	関連事業 役割	の有無・ 分担		□(役		事業名					

嶺南振興プロジェクト枠予算

区分	 継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外		部局名		嶺南振興局	ı	課名		企画振興国	室	課長名	 土橋	彰
事業主体事業実施力補助率	法	県 直営 一			事務区分		自治法定受	事 務	事業区分		補助金	事業開始年度	R1 経過年数 1	年度年		R4	年度
福井県長期ビ における位置		分 野 政 策	まちづくり100年に一度	のまちづくり]	関連で	る県の)計画等	(行財政改革 福井県高速 FIRST291~	交通開通	アクション		コグラム)	
[事業目的] 嶺南地域は、3年後に迫った北陸新幹線福井・敦賀開業、さらには、大阪までの早期全線開業に向けて重要な時期にあり、嶺南振興局が果たす役割はこれまで以上に高まっている。嶺南地域としての様々な課題に総合的に対応するため、嶺南振興局として独自の予算を持つことにより、迅速な課題解決を図る。																	
(1) ハード	` 																
, ,		心を最優先に	してきており、	う後は北陸新幹線	開業に向い	ナ、タ	対応でき	ていな	かった観	光地	!周辺の道』	路補修や	景観整備	を嶺	南振興局長	の権限で	禁執行
(2)政策ト 嶺南振興		• •	試行できる枠予算	草で、成果を踏まだ	え、次年月	度の兼	折規事業	を立案	1								

[受益者] 観光客、県民 [想定される受益者数] 嶺南地域への観光客(延べ人数) 873万人 ■無 口有 事業名 (実績) 前事業の有無・実績

市町との連携状況

関係市町から意見を聞くなど、連携しながら事業を実施している。

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
た。政策トライアル枠については、主に観光振興、農林水産業振興 の事業を実施し、令和2年度当初予算において4件の新規事業を立	ハード枠については、北陸新幹線開業効果を波及させるため、また地域の強い要望を踏まえ、予算額を増額。政策トライアル枠については、一定の調査が終了したため、予算額を減額。

嶺南振興プロジェクト枠予算

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	外		部局名	嶺南振興局	課名	若狭	企画振興室	室	課長名	土橋	彰
事業主	E体	県							自 治 事		■ 実行予算	事業	R1	年度	事業終了		
事業実施		直営					事務区分			事業区分	口補助金	開始	経過年数	.	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受託		□ その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国国	Į.	起	責	そ(の他		一般財源		国原	車、その他	財源の	名称等		
予算額		160, 000								160, 000							
[予算額の推	 :移等]	100, 000								100, 000	l					(単位:	エ四)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度					実績等を	と踏まえた	2年度の変	変更点		(辛匹.	111/
		額の推	 移			160, 000	<u> </u>				2 333 2 3						
		算額の			100, 000	100,000	<u> </u>			ド枠については、 β算額を増額。Β							
2 73			11生 17夕		100,000]		額。	7 昇俄で増銀。以	(東ドライブル件	10 26.01	a, Eu	加且ル	·WS] したた0	ノ、 」) 昇 仓	貝で一般
	决 算 額	の推移															
前年度ま 主な増減	找理由																
[成果指標等																	
	区	分															
人 成果指標				30年度	令和元年度	2年度	3 年度	4年	■ 度		目標・	指標の考え	え方・積算	【根拠			
124514314 1531			(目標)	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年	度		目標・	指標の考え	え方・積算	【根拠			
実績											目標・	指標の考え	え方・積算	【根拠			
活動指標				30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 年	三度		目標・	指標の考え	え方・積算	根拠			
活動指標			実績	30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 年	连度		目標・	指標の考え	え方・積算	根拠			

「WAKASAリフレッシュエリア」関西圏大学生発イメージ発信強化事業

区分	新規	経費区分	政策的	経費	要求基	準	外		部	· 局名	-	 嶺南振興局		調	果名	若獲	· 化画振卵	室	課長名	土橋	彰
事業主	- • •	県					事務	-	自	治 事	務	事 業		実行		事業	R2	年度		DO	左索
事業実施補助		直営					区分		法定	2 受託	事 務	区分			助金の他	開始 年度	経過年	奴 年	(見直し年度)	R2	年度
福井県長期における位	ビジョン			 うづくり 年に一度(のまちづくり)		関連する		計画等		ふく	い観光	 『トライ 北陸新幹	<u>. ・</u> !』ビジ	ョン	i 支/)	
[事業目的]																					
		賀開業、さら ため、関西圏																			
[事業内容]																					
事業内容	関西圏	地域のイメー の大学生が嶺 ジビデオを関	南地域を何	体験し、	イメージヒ	ビデオを	を作成	動し、				化 益者数]	## in the control of	o tuh t ol i	众 (7) 知	光客(延	☆ ↓*#↑\	873万			
[観尤各、児								LA	思定され	しる文	益有致」	領阡	1地攻	への街		へ人致)	8/3/	<u> </u>		
前事業の有額		□ 無 有 (実績) 政策トライアルより意見を聴取	⁄枠において	、福井に						市	ĭ町と(の連携状況	!								
[事業の評価	i]																				
		前年度の実	績				実績を踏	まえた	こ令和	12年度	の変す										

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点

「WAKASAリフレッシュエリア」関西圏大学生発イメージ発信強化事業

区分	新規	経費	区分 政策	長的経費	要求	基準	外		部局	名	嶺南振興局	5	課名	若狭	:企画振興室	課長名	土橋	彰	
事業主	<u>-</u> 主体	県	県						自 治	事			実行予算	事業	R2 年度				
事業実施	· 色方法	直営					事務区分				事業		補助金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R2	年度	
補助	率	_							法定受	受託事			その他	年度	0 年	度)			
区分	事	 業費	国	車	起	.債	そ(の他		_	般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額																			
	3, 674 1, 837							1,837 地方創生交付金											
[予算額の推							ı								 -		(単位:	千円)	
	区 分 30年度 令和元年			令和元年度								実績等を	と踏まえた	: 2年度の変更点					
<u> </u>	首初 予 算	額の推	移			3, 674													
2 月	現計 予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減																			
[成果指標等						ı													
	区	分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4 4	丰度				目標・	指標の考え	え方・積算根拠				
成果指標	制作ビデス		(目標) 実績				5万回	1	0万回	令和 2 北陸新	年に映像を制 f幹線福井・敦	削作し、 数賀開第	、令和3年 業までの総	に公開 視聴回数	10万回を目標				
活動指標	嶺南地域/ 数(実人数	への観光客の		432	(449)	(466)	(483)		(500)	北陸新	f幹線福井・敦	女賀開 第	業時におけ	る嶺南地	域への入込数50) 0万人を目标	票		
実績 432						作を委託			関	連事業役割	の有無・ 分担	■ 第		≩業名					

嶺南地域観光消費拡大事業

区分新規	経費区分 政策的経費 要求基準	外	部局名	嶺南振興局	課名	嶺南プロ	ジェクト推済	進室 課長名						
事業主体 事業実施方法	直営	事務 区分	自 治 事	務 事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金	事業開始	R2 名	年度 事業終了 予定年度 (見直し年	R4	年度				
補助率			法定受託事	事務	□ その他	年度	0	年 度)						
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 まちづくり 政 策 〔 100年に一度のまちづくり]	関連する	県の計画等	[FIRST291~	北陸新幹	線開業プラン	/~)					
[事業目的] 2010年の定泊按行訊	[事業目的]													

2019年の宿泊旅行調査によると、福井県の課題のひとつに現地での消費額が少ないことが挙げられている。2023年の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、観光客が現地に来てからの周遊を促し、消費拡大を目指すため、観光周遊アプリの機能を拡充させる。また、受け入れる店舗側においても、新幹線福井・敦賀開業を意識し、それぞれの店舗で情報発信力を向上させるため、LINEを活用した集客向上セミナーを開催する。

[事業内容]

- (1) 観光客への周遊促進による消費拡大事業
- ・LINE嶺南観光アプリの機能の拡充(店舗の検索機能の追加・多言語化・情報発信機能)
- ・登録店舗の情報・特典等を素早く検索するための検索機能
- ・インバウンド需要に対応するための多言語機能
- ・リピート率向上のための嶺南地域の観光情報の発信(月1回程度)
- ・アプリの周知のためのチラシ・卓上広告・のぼり・ステッカーの製作
- (2) 地元店舗のPR促進事業
- ・LINEアプリを活用したPR講座

[受益者] 観光客、!	県民	[想定される受益者数] 嶺南地域への観光客(延べ人数) 873万人						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況	市町と協力して登録店舗への選定・依頼 各市町の公共施設への協力					

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点

嶺南地域観光消費拡大事業

AUC	新規	経費	区分 以汞	的経費	要求	基 準	外		部局名	嶺南振興局	計 課名	領南ブロ	コジェクト推進	室 課長名	内田			
事業3	主体	県							1 治事		■ 実行予算	事業	R2 年					
事業実加	拖方法	直営					事務 区分			事業区分	┃ □ 補助金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R4	年度		
補助	率	_						 🗆 %	法定受託		□ その他	生 生度	0 \$	▼ (元回じ平				
区分	事美	業費	国庫	Į.	起	債	そ(の他		一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額		6, 245		3, 122				3,123 地方創生交付金										
 [予算額の推	┴──── £移等]	0, 240		0, 122	I					0, 120		13 212			(単位:	千円)		
区 分 30年度 令和				令和元年度	2 年度													
<u></u>	当初予算	額の推	 移			6, 245												
2 月	 月 現 計 予	算額の	 推 移															
		の推移																
	1,71 ,71 ,22	- JE 15		l														
前年度 a 主な増源																		
上'み相#	"-тш																	
[成果指標等																		
[成果指標等	手の推移] 区	分		3 0 年度	令和元年度	2年度	3年度	4年			目標	・指標の考	え方・積算根拠	m.				
	区		(目標)	3 0 年度	令和元年度	2 年度 2, 000			000	:1,000人ずつの			え方・積算根拠	መ				
[成果指標等			(目標) 実績	3 0 年度		2, 000			000	:1, 000人ずつの			え方・積算根拠	D.				
成果指標	区 友だち登録	录者数				2, 000		4,	670) 毎年		登録者を増やす		え方・積算根拠	M.				
	区	录者数	実績		1, 686	2, 000	3, 000	4,	670) 毎年	:1,000人ずつの:に60店舗ずつ塩	登録者を増やす		え方・積算根拠	<u>U</u>				
成果指標	区 友だち登録	录者数	実績 (目標)	168	1, 686	2, 000	3, 000	4,	670) 毎年		登録者を増やす		え方・積算根拠	M.				
成果指標	区 友だち登録	录者数 	実績 (目標)	168	1, 686	2, 000	3, 000	4,	670) 毎年		登録者を増やす		え方・積算根据	DL.				
成果指標	区 友だち登録	录者数 女 ・群馬県 毎週金曜	実績 (目標) 実績 型日に観光情報	168 191	1, 686 191	2, 000	3, 000	4,	(70) —年	:に60店舗ずつ塩	登録者を増やす	-	え方・積算根拠	Ų.				
成果指標	区 友だち登録 登録店舗数	录者数 女 ・群馬県 毎週金曜 H31年2月	実績 (目標) 実績 と と と と と と は と は と は は と は は と は と は	168 191 みやイベン	1,686 191 トなどの県I	2, 000	3, 000	4,	(70) —年	:に60店舗ずつ墳	登録者を増やす	-	え方・積算根拠	M.				
成果指標 活動指標	区 友だち登録 登録店舗数	录者数 女 ・群馬県 毎週金曜 H31年2月	実績 (目標) 実績 型日に観光情報	168 191 みやイベン	1,686 191 トなどの県I	2, 000	3, 000	4,	(70) —年	:に60店舗ずつ塩	登録者を増やす	-	え方・積算根拠					
成果指標 活動指標	区 友だち登録 登録店舗数	录者数 女 ・群馬県 毎週金曜 H31年2月	実績 (目標) 実績 と と と と と と は と は と は は と は は と は と は	168 191 みやイベン	1,686 191 トなどの県I	2, 000	3, 000	4,	(70) —年	:に60店舗ずつ墳	登録者を増やす	-	え方・積算根拠	<u>VI</u>				

公募の結果、1事業者を採択し、当該事業者に対し補助を実施。

農産物の販路拡大支援事業

	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名			課名	農業経営支援部		3	課長名 川上 哲		哲治
事業主体 事業実施方法 補助率	民間事業者補助県1/2			事務区分		自 治 事法定受託	事業区分	•	実行予算 補 助 金 そ の 他	事業 開始 年度	R1 経過年数 1	年度年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4	年月
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔	〔 しごとづくり 〔 農林水産業 <i>の</i>	丿 Dカで福井をブラント	・アップ)]	関連する	関連する県の計画等〔			農業基本語交通開通力	計画、 アクション	・プロ	グラム)	
[事業目的] 嶺南地域の農産物 [事業内容]	等の販路拡大や 	›知名度向上を図 ———	図るため、県内事	業者が行う	う県タ	トへのアン	テナショッこ	プや飲	(食店等の間	開設を支	援する。				
補助率県1/	元年度~4年度 2		食店等の店舗整備。 度見込まれる場合。			対する支援	を実施								
[受益者] アンテナシ	 vョップ等への出布	荷生産者および出れ	 荷業者			[想定され	1る受益者数]	出布	· 有生産者 1,	500人					
[受益者] アンテナミ 前事業の有無・実績	■無	苛生産者および出存 業名	荷業者				いる受益者数] 「町との連携状		アンテナシ 置付ける。	ョップを、 その上で行	各市町にも	アンテ	・狭全域の共存 ・ナショップを イベントの関	を魅力発信	画の場
	■ 無□ 有 事第		荷業者						アンテナシ 置付ける。	ョップを、 その上で行	各市町にも	アンテ	ナショップを	を魅力発信	画の場

-31-

農産物の販路拡大支援事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	内		部局	司名	嶺南振興原	哥	課名	農業	経営支援部	課長名	川上	哲治	
事業主	主体	民間事業	:者						自治	台 事] 実行予算	事業	R1 年度				
事業実施	 色方法	補助					事 務 区 分				事業 区分		■ 補助金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R4	年度	
補助	率	県1/2							法定	受託事			こその他	年度	1 年	度)			
区分	事	業費	国原	車	起	.債	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					国庫、その他財源の名称等							
予算額		5, 000		2, 500							2, 50	0 3	地方創生交付	·金					
[予算額の推	[移等]				•		•		·								(単位:	千円)	
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2年度							実績等を	と踏まえた	2年度の変更点				
<u> </u>	首初 予 算	額の推	移		0	5, 000													
2 月	月 現 計 予	算額の	推 移		5, 000		1												
	決 算 額	の推移					1												
前年度ままな増減	或理由																		
[成果指標等														# I = 0 +	~				
	区	分		30年度	令和元年度		3年度		年度				目標▼	指標の考	え方・積算根拠				
成果指標	嶺南地域の	D園芸産出額	_頁 (目標) 実績		(15億円)	(16. 2億円)	(17.5億円)	(18.	7億円)	他事 を目		より、	、令和2年度だ	いら令和5	年度にかけ、嶺南	月地域の園芸点	産出額30%	6向上	
活動指標	アンテナシ設件数	ノョップ等 <i>0</i>	D開 (目標) 実績		(1)	(1)				各年原	度1事業者以上	.を支	泛援						
位期担保 製件料								県の農 、観 プとし	B		を の有無・ リ分担		I 無] 有	業名					